

熱中症対策について

滋賀招待中学生サッカー大会

- ・ WBGT=25℃以上の場合は1分間の飲水タイムを、WBGT=28℃以上の場合は3分間の Cooling Break を行う。ビッグレク A ピッチでの測定値を全会場に適応する。
- ・ 試合開始時点、または後半開始時点に、飲水タイムまたは Cooling Break の実施を、会場責任者を通じて両チームに伝える。
- ・ 飲水タイムおよび Cooling Break の定義については（公財）日本サッカー協会が策定した熱中症対策ガイドラインに示されたものに沿う。
- ・ 各会場では、ベンチまたは荷物置き場等にテントを設営し、日かげをつくることとする。
- ・ 大会本部より、各会場に熱中症対策用品を用意し、各チームに配布する。
- ・ 各チーム、氷、霧吹き、スポンジ等の体を冷やすため準備や塩分補給の対策をとり、熱中症対策を十分に行ってください。

【注意点】

- ・ 1日目（8月6日）は、飲水タイムと Cooling Break で消費した時間は、アディショナルタイムに含まないこととします。
- ・ 2日目（8月7日）と3日目（8月8日）については、飲水タイム1分、Cooling Break 3分を、消費した時間としてアディショナルタイムに加えることとします。